

みなみる 学校だより 第1号

～岡山県立岡山南支援学校「校長室から」～

令和2年6月24日

目指す学校像と子ども像（20歳になったときの姿） ～今年度の学校経営計画より～

6月から学校が再開し、子どもたちの姿が校内に戻ってきました。子どもたちの活動する姿、元気な声、明るい笑顔があってこそその学校と改めて感じます。健康・安全を第一に、日々変化している状況に対応しながらも、子どもたちが笑顔で学び合い、よりよく成長できるように精一杯取り組んでいきたいと思ひます。

さて、お伝えするのが大変遅くなりましたが、今年度の学校経営計画における「目指す学校像」を次のとおりとしました。

- ・児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育支援により、もてる力を最大限に高め、心豊かに育てる学校
- ・自立と社会参加に向けて、人や社会と関わりながら、今を主体的に取り組むことを支援する学校
- ・教職員の専門性と組織（チーム）力を高めながら、児童生徒や保護者、地域の期待や信頼に応え続ける学校

昨年度の取り組みを引き継ぎながら、今年度は、①一貫性・継続性のある教育活動で育てる、②教職員の高い授業力・専門性で育てる、③安全・安心な教育環境で育てる、④地域とつながって育てる、⑤心豊かに育てるという5つをキーワードとして、「目指す学校像」の実現を目指していきます。

また、「目指す子ども像」については、昨年度の学校自己評価アンケートにおける保護者の皆様と教職員の回答の中から多くいただいた御意見を踏まえ、「子どもが20歳のときになってほしい姿」として次のような姿を描きました。

- 基本的生活習慣を身に付け、心身とも健康で自立的に生活している姿
- 自分に任された仕事や役割を果たしながら、社会とつながって積極的に活動・参加している姿
- 人との良好なかかわりやコミュニケーションを図りながら、生きがいや楽しみをもって、自分らしく生きている姿

上記の「目指す子ども像」の実現に向けては、子どもたちに「生活する力」「働く力」「人とかかわる力」「豊かに暮らす力」といった力を教育活動を通して、確実に身に付けるようにする必要があると考えています。そのため、小・中・高等部の各段階における指導内容の見直しや、個々に応じた指導方法の工夫等を行いながら、学校全体で一体となって取り組みを進めていきます。御理解御協力をよろしくお願いします。